



第4章 社会参加と生きがいづくり

1 働く機会の充実

(1) シルバー人材センターへの支援

■事業の概要

定年退職後等における60歳以上の高齢者の就業ニーズが多様化する中、地域社会の日常生活に密着した臨時的かつ短期的な仕事を確保し、これを提供することにより、高齢者が働くことを通じて社会に貢献し、生きがいを得ることを目的とするシルバー人材センター事業を支援するものです。働く意欲のある高齢者が、その能力によって社会の担い手として生きがいを持って活動ができるよう、シルバー人材センターへ運営費補助金を交付し、その活動の充実を図っています。

■実施状況

	2014年度 (平成26)	2015年度 (平成27)	2016年度 (平成28)
会員数(人)	736	743	770
受託件数(件)	6,069	5,747	5,496
契約金額(千円)	402,958	380,870	378,792

■目標・計画値

	2018年度	2019年度	2020年度
会員数(人)	800	840	880
受託件数(件)(派遣含む)	5,400	5,700	6,000
契約金額(千円)(派遣含む)	382,000	398,000	414,000

■課題・実施の方針

高齢者が働くことを通じて社会に貢献し、生きがいを得ることを目的とするシルバー人材センター事業を引き続き積極的に支援するとともに、シルバー人材センターの機能強化に努めます。

2 生涯学習と余暇活動の充実

(1) 生涯学習体制の推進

■事業の概要

パソコン教室、長寿いきがい演芸会等を開催することにより高齢者の趣味・生きがい活動の促進を図っています。

■実施状況

	2014年度 (平成26)	2015年度 (平成27)	2016年度 (平成28)
高齢者パソコン教室実施回数(回)	10	10	10
高齢者パソコン教室参加人員(人)	142	142	142
文化伝承・軽スポーツ等活動事業 実施地区(件)	50	50	50
文化伝承・軽スポーツ等活動事業 参加人員(人)	970	970	970

■目標・計画値

	2018年度	2019年度	2020年度
高齢者パソコン教室実施回数(回)	10	10	10
高齢者パソコン教室参加人員(人)	142	142	142
文化伝承・軽スポーツ等活動事業 実施地区(件)	50	50	50
文化伝承・軽スポーツ等活動事業 参加人員(人)	970	970	970

■課題・実施の方針

市民が生涯のそれぞれの時期において、自主的・主体的に学習活動に取り組むことができるよう、広報紙やホームページなどを活用し、生涯学習に関する様々な情報の提供を充実していきます。

高齢者が元気でいきいと生活するとともに、住みよい地域社会づくりに取り組むための学習と仲間づくりを目的とする講座の充実や、自主グループ活動の奨励、各種イベントなどを実施していきます。



3 社会活動への参加促進

(1) 高齢者タクシー利用助成事業

■事業の概要

75歳以上の在宅高齢者で、世帯に所得税が課税されていない者に対し、タクシーを利用する際に基本料金の助成が受けられる利用券を交付することにより、交通手段の確保と社会参加の促進を図っています。

■実施状況

	2014年度 (平成26)	2015年度 (平成27)	2016年度 (平成28)
交付者数(人)	4,450	4,564	4,398
延交付枚数(枚)	47,134	48,382	46,636
延利用枚数(枚)	29,654	30,972	29,798

■目標・計画値

	2018年度	2019年度	2020年度
交付者数(人)	4,700	4,750	4,800
延交付枚数(枚)	50,300	50,900	51,400
延利用枚数(枚)	32,700	33,100	33,500

■課題・実施の方針

高齢者の外出意欲を高めるため、低所得者へタクシー利用券を交付し、交通費の一部を助成します。

(2) 高齢者路線バス利用助成事業

■事業の概要

高齢者が路線バスを利用する場合に、料金の一部を助成し、安価でのバスの利用を可能とすることで、高齢者の外出意欲を高め、生きがいづくり、健康づくり及び社会参加の促進に努めるものです。

■実施状況

	2014年度 (平成26)	2015年度 (平成27)	2016年度 (平成28)
申請者数(人)	239	230	64 (6月まで)
乗車券販売冊数(冊)			3,381 (7月～)

■目標・計画値

	2018年度	2019年度	2020年度
申請者数(人)	2,200	2,270	2,350
乗車券販売冊数(冊)	4,966	5,000	5,166

■課題・実施の方針

平成28年7月1日から、満75歳以上の方にバスの利用者証を送付。路線も拡大して実施しています(西条市内での利用に限る)。乗車券を事前に購入することにより、乗車料金の一部を助成します。

今後も継続し、高齢者の外出意欲を高め、生きがいづくり、健康づくり及び社会参加の促進に努めていきます。



(3) 公衆浴場無料開放事業

■事業の概要

65歳以上の高齢者及び障害者手帳等の所有者に対し、市内の浴場の協力を得て毎週水曜日を無料開放日とする利用券を交付することにより、高齢者の交流と生きがいつくりを図っています。

■実施状況

	2014年度 (平成26)	2015年度 (平成27)	2016年度 (平成28)
交付者数(人)	2,706	1,716	1,529
延交付枚数(枚)	89,412	57,834	51,687
延利用枚数(枚)	31,459	18,983	19,206



■目標・計画値

	2018年度	2019年度	2020年度
交付者数(人)	1,700	1,750	1,750
延交付枚数(枚)	57,800	59,500	59,500
延利用枚数(枚)	21,000	21,600	21,600

■課題・実施の方針

利用できる公衆浴場が、平成26年度まで4か所ありましたが、平成27年度から3か所に減少したため実績が減少しました。利用可能な場所は減少しましたが、高齢者が心身の健康を保持し、かつ世代間の交流を図れるよう引き続き実施します。

(4) 敬老事業

■事業の概要

毎年9月、長寿のお祝いと敬老の意を表して、市と連合婦人会、社会福祉協議会、自治会の共催による敬老会事業と長寿者への祝金品の支給事業（長寿者褒章事業、長寿祝金支給事業）を行ってきました。

■実施状況

	2014年度 (平成26)	2015年度 (平成27)	2016年度 (平成28)
長寿者褒章事業 敬老会案内者数 (人)	17,752	17,949	18,280
長寿者褒章事業 100歳 (人)	54	44	67
長寿者褒章事業 101歳以上 (人)	91	96	97
長寿者褒章事業 金婚夫婦 (組)	128	95	94
長寿者祝金支給事業対象者 (人)	17,207	17,310	17,652

■目標・計画値

	2018年度	2019年度	2020年度
長寿者褒章事業 敬老会案内者数 (人)	19,100	19,400	19,700
長寿者褒章事業 (人)	70	70	80
長寿者褒章事業 金婚夫婦 (組)	130	130	130

■課題・実施の方針

平成29年度から、101歳以上の方への長寿者褒章事業と長寿者祝金支給事業は廃止となりましたが、その他は引き続き実施し、多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し長寿を祝うとともに、高齢者福祉に関する啓発を図っていきます。



4 老人クラブ活動の充実

(1) 老人クラブの育成支援

■事業の概要

健康・友愛・奉仕の取組を進める高齢者の自主的組織である老人クラブでは、地域においてその知識と経験をいかした様々な活動を行っています。本事業は、高齢者が身近な地域で社会奉仕や生きがい活動を行う場として、さらに、介護予防の担い手としての老人クラブや老人クラブ連合会の活動を支援するものです。

■実施状況

	2014年度 (平成26)	2015年度 (平成27)	2016年度 (平成28)
クラブ数	193	189	188
会員数(人)	8,621	8,386	8,111

■目標・計画値

	2018年度	2019年度	2020年度
クラブ数	181	181	181
会員数(人)	8,003	8,365	8,727

■課題・実施の方針

高齢者数の増加に反して、クラブ数、会員数は減少の一途を辿っています。引き続き、高齢者の関心や価値観の多様化に対応した魅力ある活動を支援し、多様な高齢者の集う場とするため、助言・指導を行います。

5 健康づくりの推進

(1) 健康づくりの推進

■概要

高齢者が健康で長生きするという「健康寿命」を延ばして、活動的な生活を目指すには、「自分の健康は自分で守る」という個人の意識の高揚と合わせ、地域や行政の支援体制の整備を進める必要があります。

できるだけ多くの高齢者が元気でいられるようにするためには、“元気な高齢者”の活動を推進するとともに、高齢者がこれまで培ってきた経験や知識をいかし、地域社会へ積極的に参加する機会をつくることも必要です。

■課題・実施の方針

今後も各種健（検）診や保健指導等の実施により、効果的に個別の健康維持や健康づくりを支援するとともに、「西条市健康づくり計画（元気都市西条）」による施策と合わせ、市民が主体となった健康づくり活動が地域に広がり、発展するように支援していきます。